

令和2年10月（第12回）光市教育委員会会議の要旨

1 開催日時

令和2年10月22日（木） 午後2時～午後2時50分

2 場 所

教育委員会事務局 1階ホール

3 出席者

伊藤教育長、河村委員、中西委員、平岡委員

4 事務局

中村教育部長、河本学校教育課長、塩田学校教育課主幹、国広文化・社会教育課長兼人権教育課長、前田図書館長、清水学校給食センター所長、升教育総務課長、久岡教育総務課経理係長、櫻井体育課体育係長

5 教育長報告

- (1) ICT 関連の研修について
- (2) 中学校の文化祭について
- (3) 市民体育大会及び光市文化祭について

6 議 事

(1) 議案及び報告

ア 議案第20号 令和2年度光市教育委員会選奨の被選奨者について

(ア) 概 要

令和2年度光市教育委員会選奨の被選奨者を決定するため、本案を提出。

(イ) 内 容

光市教育委員会選奨規程に基づき、新たに1名の被選奨者について決定するもの。

(ウ) 議 決

全員一致で承認される。

イ 報告第59号 令和元年度主要施策の成果について

(ア) 概 要

令和元年度主要施策の成果について、事務局より報告。

(イ) 内 容

概要のとおり。

(ウ) 主な意見や質疑

① 意見

スクールライフ支援員の先生は小学校や中学校などのいろいろな経験があると思うが、小学校及び中学校の経験の割合はどうなっているか。また、自宅に訪問して支援することもあると思うが、その割合はどうか。

光市には支援センターというものが無い。フットワークよく直接的に支援できるのが支援センターのシステムと思っているので、聞いてみる。

② 回答

支援員の経験は校長や教頭や養護教諭などで、構成は小学校と中学校でほぼ1対1という比率になっている。

また、学校と自宅の割合については、家庭から学校に連れてきての支援や、家庭だけで終わるケースもあり、ざっくりと半々くらいかと考えている。

③ 意見

幼稚園について、園児数が減少しているが、思い切った改革をしないと人数は増えないと思う。現在の保育時間や延長保育の有無、給食の提供予定の有無について教えてほしい。

④ 回答

幼稚園は福祉保健部で所管しているため、直接の回答は困難だが、保育時間は9時から15時、また、給食については検討はしていると聞いている。

⑤ 意見

青少年健全育成事業について、中学生リーダーや高校生リーダーが活躍しているが、人のために働く、地域のために働く人材が求められている状況において、ボランティア活動を行っている子どもたちにとって、学校での評価や将来につながる可能性があるか教えてほしい。

⑥ 回答

活動や参加回数は定期的に学校に連絡があり、これを踏まえて学校内でも活躍の場が与えられるといった配慮がされている。中学生リーダーの活動は、その場限りのものではない。

⑦ 回答

中学生リーダーの活動をした子どもたちは、面接の場面などにおいて、体験をもとに自分の思いや意見を堂々と言える。中学生リーダーの活動が非常に生きていると感じている。

⑧ 意見

教育相談事業について、電話による教育相談が続いているとのことだが、SNSの時代の子ども達にとって、電話やFAXでの相談は少ないと思う。光市でLINEなどのSNSを使うことが困難であれば、国や県でSNSを使った相談を実施しているようなので、これを紹介することも一つの方法ではないかと思うのでお願いしたい。

⑨ 回 答

電話、FAX、メール、SNS といった選択肢が広がっている。教育委員会の事務評価委員からも同様のご意見をいただいております、どのようなことが出来るか検討している。様々な方法で子どもたちの SOS を受けとめたいと思っている。

⑩ 意 見

図書館のブックリサイクルについて、無償譲渡は来館者のみに行われたのか、来館者以外にも、広報などを通して一般の方が知りうる方法で行われたのか教えてほしい。

⑪ 回 答

市の広報や Facebook など周知した。

⑫ 意 見

市内のスポーツ振興のために補助金が支出されているが、小学校体育連盟や中学校体育連盟についての補助金は体育協会から支出されているのか、教育委員会からなのか教えてほしい。

⑬ 回 答

小学校体育連盟や中学校体育連盟は教育総務課で担当している。令和元年度は、小学校体育連盟に陸上競技会等の開催経費として5万5千円、中学校体育連盟には県大会等への参加経費として230万円の補助をしている。

(エ) 議 決

全員一致で承認される。

ウ 報告第60号 令和2年度光市一般会計補正予算（第8号）について

(ア) 概 要

令和2年度光市一般会計補正予算（第8号）について、事務局より説明。

(イ) 内 容

概要のとおり。

(ウ) 議 決

全員一致で承認される。

ウ 報告第61号 区域外就学の承認について

(ア) 概 要

区域外就学の承認について、事務局より説明。

(イ) 内 容

区域外就学の協議及び申請のあった9件を承認したことについて報告するもの。

(ウ) 議 決

全員一致で承認される。